

10月交流会

去る、10月3日(木)に川越商工会議所青年部第61回交流会を場所、ラ・ポア・ラクテにて開催致しました。今回の交流会は「市長との集い」と題しまして、わが街川越の市長であります、川合善明様をお迎え致しまして講演会を開催致しました。

私たち青年部のメンバーは大半が川越に暮らし、川越で事業を展開されていると思います。その川越のリーダー的存在であります、川合市長との接点がないことにはありそうでなかつたことに気づきました。半年程

前に川合市長とお話しする機会がありました。その時に私は「私は川越商工会議所青年部で活動しているのですが、是非、私たちの会でお話しただけでいいでしょうか？」と伝えたところ、「是非！」という前向きな回答をいただきました。その後予定も空いているという回答をいただき



まして開催する運びとなりました。市長は本当に日々お忙しくされていまして、その中で青年部の為に時間を作っていただいたことに対しこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

講演の内容的には来年のオリピックや川越の財政のお話が多く見受けられました。少し硬い講演内容になってしまったところもありますが、市長としてのご意見はもちろん、個人としてのご意見など、このような講演会ならではの川合市長の素の場面や素顔も感じることができたのではないかと思います。また事前に皆様からいただいたお時間、時間の関係でもあまり多くの質疑応答ができませんでしたが、折角皆様から多くのご質問をいただいていたのにも関わらず、対応が不十分となってしまい、大変申し訳ございませんでした。

北部地区
副部長
山口 貴正

第二部の懇親会にも川合市長にはご参加いただきました。趣旨説明の時に私の方から「積極的な交流を！」とお話しさせていただきました。聞いておりましたが、乾杯後、多くの皆様から川合市長と名刺交換や意見交換をされている様子を見せていただきました。私は心の中で「やってよかったな」改めて感じさせていただきました。

交流会の時間配分や皆様への交流会参加の通知など多くの反省点がございしますが、今回の交流会に際しまして多くのサポートをいただきました北部地区のメンバー、そして当日ご参加いただきました皆様、心から御礼を申し上げます。川越商工会議所青年部第61回交流会のご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



川越商工会議所
青年部会報誌

平成18年(2006年)5月29日設立。川越に集う青年経済人に「互いの知性や感性を磨き合い、新たな発想や活力を生み出す場」を提供することを目的とし、次代の川越商工会議所と川越市経済界、そして埼玉県西部地域の更なる発展を推し進めていくことを念頭に活動をしています。

New Face 新入部員紹介



南部地区
Kitchen K
代表 中川 弘司さん

皆様、初めまして。
この度、川越商工会議所青年部に入会させていただきました。

Oyster&Wine kitchen K(東口本店) kitchen K(西口店)の中川弘司と申します。
当店は、お客様の『美味しい』と『笑顔の為に…』をコンセプトにしています。

全国の新鮮な『生牡蠣』が年中食べられるカジュアルリッチなオイスターレストラン。(東口本店)
厳選されたこだわりの『肉』と新鮮な『牡蠣』が楽しめる和洋折衷ダイニング。(西口店)
両店共に、さまざまな創作料理とソムリエ厳選ワイン、鮮度抜群の真牡蠣が年中お楽しみいただけます。

また、牡蠣が苦手なお客様の為に、サイドメニューにも力を入れております。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さいませ。大切な方々との素敵なひとときを、スタッフ一同心よりお手伝いさせていただきます。

また川越商工会議所青年部の一員として、川越の為に少しでもお役に立てるよう精進致します。

多くの素晴らしい先輩方、様々な業種の方々と色々な活動を通し、自分の成長にも繋がっていきたいと思います。まだまだ未熟者ですが、どうぞ宜しくお願い致します。



東部地区
Ritz Branding Assist
代表 井上 正巳さん

初めまして、新入会員の【結婚相談所 Ritz Branding Assist (リッツ ブランディング アシスト)】代表 井上正巳です。

私は東松山市で生まれ、子供の頃にはよく川越へ電車に乗って遊びに来ていました。その頃から明るく栄えた商店街や、古き良き昔ながらの小江戸の街並みが融合した川越という街が大好きで、私の中で「埼玉の中心は川越」という感覚がありました。

この川越という街に憧れ、この街でビジネスをする事が夢でした。

その夢を叶え、こちらの青年部に入会させて頂いた訳ですが、次の夢として、青年部の皆様と強く繋がりたいと考えています。

結婚相談所というビジネスは人と人を繋げ、幸せを作っていくビジネスです。なので1人では出来ません。皆様と共に青年部活動をし、協力し合い、支え合い、共に飲み食べ、共に遊び、沢山の方々と人間としての繋がりを構築していく事が私のビジネスの成功にも繋がっていきたくと考えています。

そして皆様との活動を通して私の頑張りも少しでもこの川越に、今後の川越の発展に役立てられたら幸いです。

皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

編集後記

最近、関東地方で相次いでいる地震に関連性があるのでは？大きな地震の前ぶれでは？とささやかれています。12/3(火)午前4(水)夜にかけて関東地方北部を震源とする、震度3以上の地震が5回起きています。断層の動きに関するデータから、これらの連続して起きた地震に関連性はないとの気象庁の見方ですが、同じタイミングで5日の夜には、小笠原諸島の西之島で噴火が発生している可能性があると、噴火警報が引き上げられました。

自然災害といえば記憶に新しい台風19号の被害、まだまだ川越市内でも爪痕を残しており、被災された方にはあらためてお見舞い申し上げます。この台風、近年まれにみる超大型とのこと、衛星写真ではその大きさに驚愕しました。埼玉県内、多くの市町村に警戒レベル5の大雨特別警報が発令され、首都圏に初の大雨特別警報が、鳴り止まないスマートフォンからのアラートには驚かされました。

去年一年間で異常気象による最も深刻な被害を受けた国は日本だったと、スペインで開かれている国連の会議COP25にてドイツの環境NGOからの発表もあり、事前の備えが大切だとあらためて考えさせられた今年下半期でした。

この鐘の音が発行されるまで、大きな自然災害が起きませんように。

川越商工会議所青年部
登録事業者数 218社
(令和元年12月17日現在)

・川越商工会議所青年部 会報誌
『鐘の音』第69号
令和元年12月17日発行
編集・発行責任者
川越商工会議所青年部
情報発信室 副部長 奥富 将之
・情報発信室
幹事：鈴木 覚/櫻井 良樹
都丸 真理/齊藤 博/
佐藤 正広/大野 伸一郎
増村 栄一

情報発信室 都丸 真理



10月・11月の 各地区・室活動状況報告

| 地区・室 | 日時 | 活動内容 | 議題等 | 参加人数 | |
|------|----------|-------|------------------|------------------------------|-----|
| 区 | 東部 11/8 | 地区会 | 小江戸川越マラソンについて | 12名 | |
| | 南部 | 10/17 | 地区会 | 小江戸川越ハーフマラソンについて 全体会議について | 11名 |
| | | 11/18 | 地区会 | 小江戸ハーフマラソンについて 次年度事業について | 14名 |
| | 西部 | 10/10 | 地区会 | 担当交流会、マラソンについて | 14名 |
| | | 11/12 | 地区会 | 担当交流会、マラソンについて | 22名 |
| | 北部 11/12 | 地区会 | 小江戸川越ハーフマラソンについて | 10名 | |
| 室 | 情報 | 10/8 | 室会議 | 鐘の音編集会議 | 8名 |
| | | 11/12 | 合同室会議 | 鐘の音編集会議 全体協議会上程資料作成 | 6名 |
| | 魅力 | 10/16 | 室会議 | 室活動会議 | 7名 |
| | | 11/13 | 質会及び講師選考委員会 | 小江戸川越マラソンについて | 11名 |
| | | 11/26 | 講師選考委員会 | 講師選考 | 10名 |

東部地区
有限会社 喜京屋
代表取締役 **小野将人 様**

有限会社 喜京屋 代表取締役 小野将人です。
弊社は南古谷地域の並木にて平成8年に焼鳥の販売会社として創業いたしました。

現在 川越センター（川越市並木）厚木センター（厚木市関口）の2ヶ所に焼鳥等の製造工場兼販売拠点を山梨県富士川町には惣菜店兼販売拠点と計3か所の販売拠点から焼鳥、惣菜等の様々な販売業態を展開しております。業務内容としては

- 焼鳥等の製造
- デパ地下、駅ナカの焼鳥専門店向け焼鳥
- テーマパーク向けジャンボ車等卸
- 企業社内イベント、お祭り等向け商材卸または移動販売車にての出張ケータリング販売
- 大手スーパーマーケットやパチンコ店などの焼鳥移動販売
- 高速道路サービスエリアでの大串焼き、焼きそば等の販売
- スーパーマーケット店内の鳥惣菜専門店
- スーパーマーケット店内でのアウトバック納品販売
- 飲食店

弊社の焼鳥は仕入れ製造から販売までを一貫することでお客様の声を製造現場にとけより良い商品作りやトレンドにあわせた新商品作りに活かせる点が強みと思っております。

味の要であるタレにつきましては自社独自レシピ秘伝の醤油たれを醤油会社にて製造し創業来23年間使用しております。

また弊社の焼鳥は秘伝タレをつけながら焼き香ばしく焼き上げる点も美味しさの特徴です。

焼鳥はヘルシー手軽でお子様からお年寄りまた海外のお客様にも人気があります。社内イベントやお祭り等でも焼鳥販売は非常に喜ばれます。会員の皆様におかれましてはイベント等の際焼鳥にご興味ありましたらお気軽にお問い合わせください。飲食店舗のご案内をさせていただきます。弊社直営店が川越市内に3店舗ございます。

- やきとり喜京屋 新富町店 049-227-6429
川越市新富町2-9-17
焼鳥や鮮魚が美味しい活気あるお店
- てっぱロッサ 049-272-7163
川越市新富町2-15-10
ラムチョップ、ステーキ美味しい
少しだけお洒落な鉄板焼きのお店
- やきとり喜京屋 南古谷店 049-235-0557
川越市並木241-6
焼鳥が美味しい南古谷駅前のお店

商工会議所青年部の懇親会向け限定の気軽でお得なコースを各店をご用意いたしました。ご利用の際は各店舗電話予約時に青年部コース希望とお伝えください。また内容等お問い合わせは直接各店舗へお電話お願い致します。

修行部報告

第19回修行／ボルダリングの会
修行部
副部長 石岡 敦

第19回修行「ボルダリングの会」を、11月11日に協田町にあるロッククライフト川越にて開催いたしました。

ボルダリングは東京2020オリンピックの正式競技に選ばれた人気スポーツで、気になっていた方も多いようで、26名の方にご参加いただきました。

普段の修行部は神社仏閣などにおもむき、座禅をしたり死について考えたりといった精神的な修行が多いのですが、今回は体を駆使して人工の壁面を登るといって、今までにない肉体的な修行となりました。

まずは、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会理事等を歴任された森下健一郎先生を講師にお迎えし、ボルダリングの歴史や、腕力に頼るのではなく、むしろ腕の力を



セーブしながら脚力を発揮する足場を見つけ、自分なりの登り方を何度も模索するという「修行」としての講義を受けました。

実施では、2班に分かれ、スタート位置(S)から到達点(T)を目指して墜落せずに登る実技を体験しました。コースには難易度が設定されており、使用できるプロットクに付されたテープの色ごとに、10級グレーから始まり、9級ピンク、8級レッド、7級オレンジ、6級ブラウンと、級が上がるにつれて登るのが困難となっていくます。

ほとんどのの方がピンクまでは難なくクリアできるのですが、次のレッド辺りから急に難しくなり、何度挑戦しても到達点(T)に手が届かず墜落する内に、次第に腕力が無くなりスタート位置(S)で倒れる方も出てきました。



それでも中には6級ブラウン(中級クラス)まで進む強者も居り、実施開始から1時間ほどで皆の体力が続かなくなった辺りでボルダリングの会は終了いたしました。

懇親会は川越ドームで森下先生を交えて行いました。ボルダリングをオリンピックに招いた立役者の先生のお話は、どれも奥深く具体的に勉強になりました。